

やすらぎ

医療法人社団 芙蓉会
ふよう病院
千葉芙蓉病院
きゃらの樹ケアセンター



芙蓉会

理事長挨拶

医療法人社団 芙蓉会 理事長 四ヶ所 大

6月中旬に、知人の計らいで関西にある某大手住宅販売メーカーの研究所視察及び講演会に参加してきました。研究所のレベルの高さに驚かされるのと同時に、数年後もしくは数十年後には、現在の生活スタイルがまだまだ発展していくという可能性に、感銘を受けました。後半の講演会では、創業から現在に至るまでの、道程と将来像についてお聞きしましたが、創業社長の「夢」の続きを、社員一丸となり襷を繋げていくモチベーションの高さは、大変勉強になりました。

ここ数年、他業種交流の機会に恵まれて多くのネットワーク作りに積極的に動いて参りました。時代の流れでしょうか、十数年前には医療・介護業界というのは、他業種から見ると異次元の業界と見られがちでしたが、今では、どのジャンルの方とお会いしても何らかの形で繋がりがあある業界として、交流しやすくなったと実感しております。特にIT分野の語り合いは、興味深いケースが多く、介護ロボット、スマートフォンやタブレットを利用したセンサー管理、バイタルサイン測定の簡易化等々、介護現場における要望や効率化について聞き出したいという熱意がこちら側にも伝わり、情報交換会と称した食事会は、私のモチベーション維持の源に



もなっております。医療介護業界におけるAI・ICT活用の普及は、今後の必須項目であるという認識が日ごとに増すばかりです。未来志向の話題以外として、ここ1、2年の最大の共通事項は、「人材確保」であります。一見華やかに見えるIT業界においても紹介業者から人材確保をするケースもあると聞き、雇用環境整備の重要性を改めて感じております。

8月初めには、例年通りに永年勤続表彰兼懇親会を開催します。今年度からは、新設した表彰制度の実施も行う予定で、先日、表彰者の選定を致しました。来年には、当法人65周年を迎えます。創立者である四ヶ所ヨシの掲げた「老人は国の宝である」を未来永劫、芙蓉会の信条及び「夢」として、襷を繋げていきたいと思っております。

「老人は国の宝」

医療法人社団 芙蓉会 (事業所一覧)



- ・ふよう病院
- ・芙蓉ミオ・ファミリア町田
- ・グループホームあおぞら
- ・デイサービスふれあいルーム
- ・千葉芙蓉病院
- ・きゃらの樹ケアセンター
- ・千葉芙蓉ハーモニー
- ・千葉芙蓉ステーション

院内職員研修会報告「防災 / 医療ガス」

30年5月開催 発表者 日本メガケア

医療ガス供給設備について

- 内容
- ① 酸素供給設備について
 - ② 医療ガスアウトレットの取り扱い上の注意
 - ③ 酸素ガスボンベの取り扱い（実演）
 - ④ ヒヤリハット事例集



院内職員研修会報告「感染①」

30年6月開催 発表者 テルモ(株)ホスピタルカンパニー学術チーム

感染対策「手指衛生」について

- 内容 WHOの5つのタイミングを正しく理解しよう！
- ① 患者接触前
 - ② 清潔操作前
 - ③ 体液曝露後
 - ④ 患者接触後
 - ⑤ 患者物品接触後
 - ⑥ 手指衛生方法
 - ⑦ 実演 DVD 視聴



30年6月院内職員研修会報告「感染対策 肺炎ワクチンについて」

呼吸器内科の篠原先生から、お話をうかがいました。

肺炎は日本における死因の第3位で、80歳以上の高齢者に特に多い病気です。季節に限らず、1年中リスクがあると言われています。

国内でも、肺炎球菌ワクチンの接種が推奨されています。実際、高齢者施設の入所者に接種を行う事により、死亡率が減少する効果も報告されています。慢性心不全や慢性閉塞性肺疾患(COPD)、糖尿病などの疾患があり、肺炎のリスクがある方には特に有効です。

職員それぞれが、改めて肺炎について学ぶ機会を持つことができました。千葉芙蓉病院でも、肺炎球菌ワクチン(ニューモバックス)の接種を患者様にお勧めし、実施しています。



千葉芙蓉病院 イベント報告

遊ビリテーション

昨年までは5月に運動会を行っていましたが、今年から全床、医療病床になったことを機に、趣向を変えて遊ビリテーションを実施しました。リハビリに参加した患者様を対象に、少人数ごとに、紙飛行機投げ、輪投げなど、レクリエーションを加え、遊びながら体を動かし楽しんでいただきました。笑顔も見られ、思った以上に盛り上がったと思います。できない患者様もいらしたので、課題も残りました。来年は今年の反省を生かし、より楽しい行事を考えたいと思います。



施設内研修「エンゼルケアの対応」

30年6月開催 発表者 鈴木師長

まず、エンゼルケアの目的や実際の方法、また御家族との関わり方の講義を受けました。

次に教育委員より指導を受けながらエンゼルケアを実際に行いました。実際にケアをしてみると、思い通りには全く行えず、繰り返し、練

り返し練習することが重要になります。ご利用者をお見送りするためのとても大切なケアであることを実感し、心して今後の業務にあたりたいと思いました。

きゃらの樹ケアセンター イベント報告

運動会

5月24日 通所リハビリフロアに於いて毎年恒例の運動会が行われました。赤チーム 対 白チーム：総勢：85名参加。当日は晴天に恵まれ気温が高く、ご利用者の皆様は気合十分。鉢巻きをギュッと締め、競技前よりやや硬い表情で待機されていました。競技が始まると両チームとも声援が途切れることなく、順次競技が進行していきました。クライマックスは職員選抜

の競技で綱引きと玉入れ。ご利用者に負けず劣らず『勝負に勝つぞ!!』と挑む姿がありました。タイムアップの合図になると力を使い果たしたのか、しばらく放心状態になった職員もいたとか。

結果は白チームの勝ちにて無事終了。ご利用者より『楽しかった。来年もがんばります』など、多くのお言葉をいただきました。



医療法人社団芙蓉会 きゃらの樹ケアセンター

見学随時受付中



〒292-0503 千葉県君津市広岡 375-3

TEL 0439-50-7333 FAX 0439-50-7399